

【浦一也(うらかずや)氏 プロフィール】

建築家、インテリアデザイナー。日建設計、日建スペースデザイン代表を経て、2012年より浦一也デザイン研究室主宰。高いホスピタリティを求められるホテル、各種企業の迎賓施設等の設計を数多く手がけ、京都迎賓館の設計にも携わった。著書に「旅はゲストルーム(光文社)」、「同(光文社)」、「測って描く旅(彰国社)」。



【福田哲夫(ふくだてつお)氏 プロフィール】

インダストリアルデザイナー。日産自動車を経て、1985年にエイアンドエフ(株)を設立。フリーランスとしてトランスポートーションを中心に産業機器から生活用品まで幅広くサポート。寝台列車やN700系新幹線その他、鉄道車両のデザインを数多く手がけ受賞多数。産業技術大学院大学(AIIT)特任教授・名誉教授。日本デザイン振興会(JDP)グッドデザイン・フェロー。共著に「プロダクトデザイン(JIDA編、ワークスコーポレーション)」。

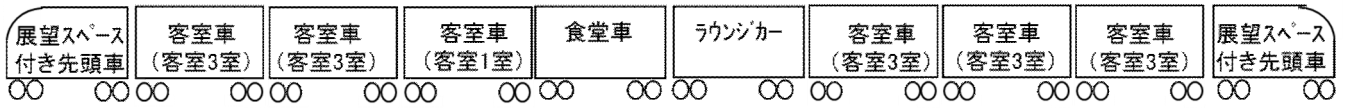


【門上武司(かどかみたけし)氏 プロフィール】

フードコラムニスト。食の権威として、料理雑誌「あまから手帖」の編集顧問を務める傍ら、食関係の執筆を中心に、プロデューサーとして活動。また、「水野真紀の魔法のレストラン」の他、テレビ等のメディアでも活躍。各地の生産者とのネットワークを持ち、食に携わる生産者・流通・料理人・サービス・消費者をつなぐ役割を果たす存在。著書に「僕を呼ぶ料理店(クリエテ関西)」、「スローフードな宿(木楽舎)」等。



【列車の編成】



【列車のイメージ】

・客室(1両1室)



・客室(1両3室)



・展望デッキを含むエクステリア



イメージは変更になる場合があります。